

神産婦 FAX-NET

会員各位

22 神産婦(全)第 0084 号

平成 22 年 11 月 22 日

神奈川県産科婦人科医会

会長 東條 龍太郎

国立成育医療研究センターによる胆道閉鎖症早期発見のための  
パイロット事業協力について

胆道閉鎖症は早期発見を必要とする先天性疾患ですがこの度センターにて開発された便色カードを母子健康手帳に添付し、お母さんが生後 1 ヶ月～1 ヶ月半に赤ちゃんの便色を比色することでスクリーニングする事を目的としています。お母さんが異常と思ったら小児科又は産科に受診し、血清総ビリルビンを検査し、異常値なら二次医療機関に紹介するという別紙のような流れとなります。

神奈川県産科婦人科医会としては、赤ちゃんの足臍部の毛細管採血より総ビリルビン測定し異常を発見することで、本年 12 月より開始されるこの事業に協力できればと考えており、会員に下記の説明会の開催を計画しています。

宜しくご参加ならびにご協力をお願いします。

記

平成 22 年 11 月 27 日 (土)

胆道閉鎖症早期発見のためのパイロット事業説明会  
明治安田生命ビルラジオ日本ビル 3F 4:00 より  
(平成 22 年度母体保護法指定医師研修会と併せて開催)

以上

# 便色カードの ご使用方法

①日中の明るい部屋で、「うんちの色見本(便色カード)」をご利用ください。

②色見本(便色カード)をオムツの横に置いて、赤ちゃんのうんちの色と見比べてください。

③うんちの色は、どの色に一番近かったでしょうか？

④カード左端にある2ヶ所の空欄に、うんちの色を確認した日付けど、一番近かったうんちの色番号を記入しておきましょう。(※保護者が記載)

4.②(医療者用)  
＜カードのご相談をお受けになった先生方へのご紹介＞

1～3番→血清総ビリルビンなどの採血検査や、  
精密検査を行うことができる  
小児科・小児外科へ、速やかに  
ご紹介ください

(神奈川県近隣で胆道閉鎖症の精密検査が可能な医療機関については、  
裏面のリストをご参照のうえ、紹介状の作成をお願いいたします)

4番→目で見て分かる黄疸(可視黄疸)  
もしくは血清総ビリルビン5mg/dl 以上の場合には  
最寄りの機関病院(二次医療機関病院)にご紹介ください

便色カードの利用に関するお問い合わせ

便色カード研究事務局  
(国立成育医療研究センター 研究所内)

①E-mail: card@nch.go.jp  
FAX: 03-5494-7765

ご連絡をいただいているから、48時間以内に必ず  
返信させていただきます。  
※ただし、土日祝日、夜間、年末年始は  
返信が遅れる場合もございます。

②お急ぎの場合には  
担当: 伊藤(いとう)守島(もりしま)  
TEL: 03-5494-7120 ext. 5573 (カードに関するお問い合わせ)  
TEL: 03-5494-7120 ext. 7570 (医療に関するお問い合わせ)